

追加図面及び明示すべき事項

様式②

【住宅宿泊事業法第6条の措置を確認するための追加図面】

	添付図面	明示すべき事項
(3) 第2-1但	<input type="checkbox"/> 配置図 <input type="checkbox"/> 各階平面図 <input type="checkbox"/> 断面図 <input type="checkbox"/> 耐火構造等の構造詳細図 <input type="checkbox"/> 室内仕上げ表	<input type="checkbox"/> 道の位置 <input type="checkbox"/> 幅員50cm以上の空地の位置 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁の位置 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道に設ける防火設備 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道とのすき間を埋めるための材料の種別 <input type="checkbox"/> 屋外への出口又は避難上有効なバルコニーの位置 <input type="checkbox"/> 各居室から屋外への出口又は避難上有効なバルコニーまでの歩行距離 <input type="checkbox"/> 間仕切壁及び戸の位置 <input type="checkbox"/> 戸の仕様(常時閉鎖状態又は火災により煙が発生した場合に自動的に閉鎖するものの種別) <input type="checkbox"/> 自動火災報知機設備又は防火安全性能を有する消防の用に供する設備等の位置
(3) 第2-1-イ 第2-1-ロ 共通	<input type="checkbox"/> 各階平面図 <input type="checkbox"/> 断面図 <input type="checkbox"/> 耐火構造等の構造詳細図	<input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁の位置 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道に設ける防火設備 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道とのすき間を埋めるための材料の種別 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁の位置 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道に設ける防火設備 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道と防火設備とのすき間を埋めるための材料の種別 <input type="checkbox"/> 準耐火構造とした壁の構造、材料の種別及び寸法(□準耐火構造の壁の構造を認定を受けたものとする場合には、認定書の写し) <input type="checkbox"/> 防火設備の構造、材料の種別及び寸法
(3) 第2-1-ロ	<input type="checkbox"/> 各階平面図 <input type="checkbox"/> スプリンクラー設備等の構造詳細図	<input type="checkbox"/> 自動スプリンクラー設備等消火設備の配置 <input type="checkbox"/> 自動スプリンクラー設備等の構造

添付図面		明示すべき事項
⑤ 第2-2-イ カッコ書き	□耐火構造等の構造詳細図	□主要構造部及び防火設備の断面の構造、材料の種別及び寸法
⑥ 第2-2-イ但	□各階平面図	□階段の配置及び構造 □歩行距離
	□2面以上の断面図	□直通階段の構造
⑧ 第2-2-ロ(1)	□各階平面図	□開口部及び防火設備の位置 □耐力壁及び非耐力壁の位置 □外壁、袖壁、塀その他これらに類するものの位置及び高さ □延焼のおそれのある部分の外壁の位置及び構造
	□耐火構造等の構造詳細図	□主要構造部及び防火設備の断面の構造、材料の種別及び寸法
	(□法109条の2の2に規定する特定避難時間倒壊等防止建築物にあっては、層間変形角計算書)	(□層間変位の計算に用いる地震力) (□地震力によって各階に生ずる水平方向の層間変位の算出方法) (□各階及び各方向の層間変形角の算出方法)
	(□法27条1項の規定に適合することの確認に必要な図書)	(□法27条1項に規定する構造方法への適合性審査に必要な事項)
⑨ 第2-2-ロ(2)	□各階平面図	□開口部及び防火設備の位置
	□耐火構造等の構造詳細図	□主要構造部及び防火設備の断面の構造、材料の種別及び寸法
	□室内仕上げ表	□壁及び天井の仕上の材料の種別及び厚さ □主たる廊下、階段その他の通路の壁及び天井の仕上の材料の種別及び厚さ
⑫ 第2-2-ハ(2)	□各階平面図	□廊下の幅
⑭ 第2-2-ニ但	□各階平面図	□準耐火構造とした壁の位置 □準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道に設ける防火設備 □準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道とのすき間を埋めるための材料の種別 □延焼のおそれのある部分の外壁の位置及び構造
	□断面図	□準耐火構造とした壁の位置 □準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道に設ける防火設備 □準耐火構造とした壁を貫通する管及び風道と防火設備とのすき間を埋めるための材料の種別
	□耐火構造等の構造詳細図	□準耐火構造とした壁の構造、材料の種別及び寸法 (□準耐火構造の壁の構造を認定を受けたものとする場合には、認定書の写し) □防火設備の構造、材料の種別及び寸法
⑯ 第2-2-ホ但	□各階平面図	□耐火構造とした壁の位置 □耐火構造とした壁を貫通する管及び風道に設ける防火設備 □耐火構造とした壁を貫通する管及び風道とのすき間を埋めるための材料の種別 □延焼のおそれのある部分の外壁の位置及び構造
	□断面図	□耐火構造とした壁の位置 □耐火構造とした壁を貫通する管及び風道に設ける防火設備 □耐火構造とした壁を貫通する管及び風道とのすき間を埋めるための材料の種別
	□耐火構造等の構造詳細図	□耐火構造とした壁の構造、材料の種別及び寸法 (□耐火構造の壁の構造を認定を受けたものとする場合には、認定書の写し) □防火設備の構造、材料の種別及び寸法